

院長就任のごあいさつ

本年7月より後藤 元前院長の後任として公益財団法人結核予防会複十字病院院長を拝命致しました大田 健（おおた けん）です。本年3月までは国立病院機構東京病院で6年間院長として勤務しておりました。こうして、同じ清瀬地区にある病院で仕事ができる幸運に感謝し、気分を新たに頑張ろうと張り切っているところです。地域医療を担う二つの中核病院で仕事することになるので、これまでの立場を生かして、両方の特色が生かせるようにそして何れの病院も発展するように微力ながら貢献したいと考えております。その結果として、清瀬市を中心に北多摩の地域医療が一層充実し、住民の皆さんの健康が安心・安全に守られることにつながると期待しております。私の専門は呼吸器とアレルギーで、とくに喘息、COPD、間質性肺炎が得意分野であります。しかし、東京病院に着任して以来、結核についての経験も重ね、その分野の問題点を認識することができました。また肺癌を始めとする癌の診療についても求められている診療体制を把握することができました。これまでの東京大学、国際医療研究センター、帝京大学、そして東京病院での経験を十分に生かして、しっかりと複十字病院での職責を果たす所存です。清瀬が地域医療構想の良いモデルになることも願って、自分や自分の家族が受診したい病院というコンセプトと忙しくても明るく楽しい雰囲気職場を念頭に複十字病院を運営したいと思っております。

どうぞよろしくご指導、ご支援のほどお願い申し上げます。

複十字病院院長 大田 健



今月のトピック

「看護の日」

5月12日はナイチンゲールの誕生日。今年も看護の日のイベントを5月11日に開催しました。

看護週間に合わせ、看護にまつわる心温まるエピソードを集めた“こころに残る看護エピソード”をパネル展示しました。

当日のイベント内容は、血圧・身長体重・血糖値・肺年齢などの測定、簡易認知症検査、栄養師による食事相談、介護用品・東洋羽毛などの展示や、ご好意で頂いた竹細工や手芸作品などを無料配布させて頂きました。

そして前年度より開始した“簡易認知症検査”では、2名の疑わしい患者さんの発見にも繋がりました。肺年齢測定などの当院ならではの企画を今後も継続していきたいと思っております。





医療法人財団 保養会 竹丘病院

住所 〒204-0023
東京都清瀬市竹丘2-3-7

電話 042-491-6111

FAX 042-491-9518

【標榜科目】

内科、神経内科、循環器内科、消化器内科、皮膚科、リハビリ科

【受付時間】

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○	△
13:00~15:30	○	○	○	○	○	△	△

休診日 土曜日午後 日曜日・祝祭日

保養会竹丘病院は昭和18年に沖電気、日本鋼管、日本鑄造の3株式会社出資による結核療養所清瀬保養園として設立されましたが、結核患者の減少により昭和36年上記3社より独立し、医療法人財



長山院長

団となりました。外来診療では内科・神経内科・循環器内科・消化器内科・リハビリ科・皮膚科を標榜しています。特に神経内科は毎日（月～土）診療しています。

療養病床164床のみを有する慢性期病院です。入院患者様は多様で、ほぼどのようなご病気の方もお受けしています。慢性期病院は削減の方向にある現代において、今後どのように運営していくのかは組織としてまだ決断していません。

私自身は専門を持たず、どのような患者様も受け持たせて頂いております。人間とは何か、どこから来て、どこへ行くのか、というのが14歳の時からの私のテーマであり、それを医療の世界に身を置いて探求しているところです。一人ひとりの方に幸せを願いながら診療させて頂いております。

最近では地域包括ケアシステムや医療機関同士の連携が重要視されていて、医療従事者の視点が社会に向かって広がってきました。このことは医療というものを俯瞰してみる方向へと更に進んでいくと思いますが、その時に医療者の間に人間に対するどのような意識が共有されるようになるのか、楽しみにしています。

複十字病院にはいつも様々な面で大変お世話になっており、深く感謝しております。これからも宜しくお願い申し上げますと共に、増々優れた病院になられますように応援させて頂いております。



● 医療連携室 ●

当院は複十字病院で治療終了の方や、ご自宅での生活を続けることができない患者様の入院、相談を受け付けております。慢性期病院ですので重症度の高い患者様も長期入院されていますが、結核予防薬内服終了までの方や、施設入所までの待機の方等の短期的な入院もお受けしております。

この春より3名体制になりました。お気軽にご相談ください。



とうごう たけお
東郷 威男

- 配属先／呼吸器センター
呼吸器外科
- 出身地／宮城県
- 出身大学、卒業年／
東北大学
2008年卒

▶大学卒業後の主な経歴

静岡県立総合病院で研修。その後、仙台社会保険病院（現JCHO仙台病院）、仙台医療センターを経て東北大学呼吸器外科。大学院卒業後、当院赴任。

▶専門医・認定医資格

日本外科学会 専門医

▶趣味及び特技

読書、麻雀

▶患者さんへのメッセージ

真摯に診療を行っていきたくと思います。よろしくお願いいたします。

各科紹介コーナー

複十字訪問看護ステーション

管理者 山川 裕見子

複十字病院は、1996年4月訪問看護事業をスタートしました。2011年11月からは、「複十字訪問看護ステーション」に移行しました。

他の医療機関の患者さんにも訪問看護サービスが提供でき、さらに入院が必要な時は複十字病院に入院もできます。

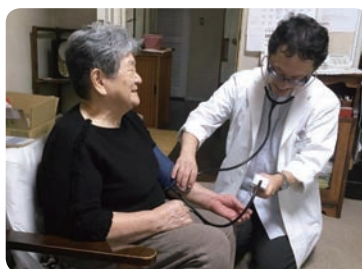
2018年4月より、医療ニーズのある中重症度要介護者の在宅生活の支援や、ターミナル体制の充実、また地域包括ケアを進める多職種連携などを重視した訪問看護の改正がありました。これは、多職種が連携しなるべく早く入院から在宅に移行できるように協働していくことが求められていると考えます。

病院は「退院後の事は、よろしくお願いいたします！」そして訪問看護は「退院後は任せて下さい!!」と応えてくれる関係が大切だと思います。

最期まで安心してその人らしく生き続けるには、医療や看護の専門的な知識や技術以上に「生活をみる力」が必要であり、「病気ではなくその人らしい生活そのもの」が重要です。

在宅医療に従事する私達は、最前線で患者さんやご家族、地域の人々と向き合う現場があります。現場だからこそ感じる患者さんの想いやご家族の願いに、真摯に向き合い在宅医療の質をさらに高めていく必要があります。

現在、清瀬市では「自分らしい暮らしを続けるための仕組み」として、地域包括ケアシステムに取り組んでいます。医療・介護・予防介護・生活支援・住まいと5つの分野から構成されています。今回はその中の医療サービスについての紹介をします。



医師の訪問診療



歯科医師の訪問診療



訪問看護



薬剤師の訪問

院内コンサート

東北大震災復興支援コンサート第2弾として、2018年6月2日（土）、当院新外来待合にて《民謡コンサート》を開催いたしました。

歌手【佐野よりこさん】、三味線【三代目 井上成美さん】、かけ声・鳴り物【吉田やす子さん】のプロ3者による歌と演奏で「南部牛追唄」「津軽じょんがら節」等東北の民謡を中心としたプログラムでした。津軽三味線の演奏や、歌の合間の軽快なトークもあり、午後のひと時を楽しく過ごしました。佐野さんは第56回郷土民謡民舞全国大会優勝内閣総理大臣賞など多くの賞を受賞されたり、ラジオのパーソナリティーを担当したりなど多方面で活躍されている方です。



参加された患者さんの中には涙ぐみながら手拍子をする方や合いの手を入れる方などがおられました。とても楽しんでいらっしゃる患者さんたちの姿を拝見でき、ボランティアとして参加した私も充実した時間をおくることができました。

複十字病院の行事予定

市民公開講座

時間 14:00~15:30

場所 清瀬市生涯学習センター（アミューホール）

患者さん向け・申込不要・参加無料
お問い合わせ：複十字病院庶務課 042-491-4111

糖尿病・生活習慣病センター、呼吸ケアリハビリセンター	9月8日（土）
消化器センター、がんセンター	9月29日（土）
呼吸器センター	10月20日（土）
乳腺センター	11月17日（土）



予約・紹介のご案内

- 受付時間
平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00
- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553
- 再診・初診（紹介状なし）のご予約
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

- 電車でお越しの方
 - ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
 - または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
 - ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車バス停より徒歩5分
- お車でお越しの方
 - ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
 - ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル